



来訪者 なし
ソング 君が代 奉仕の理想

○井口昌亮君連続出席優秀会員25年100%記念品



幹事報告 幹事 岡田雅博

1. 洲本RCより
 - 4月は会費徴収月(口座の確認等をお願い)
 - 東日本大震災義援金は継続依頼する
 - ヌーサーヘッド・ロータリークラブ Ken Stevenson会長から義援金お礼(メールにて)
 2. ガバナー事務所より
 - 東日本大震災義援金のお礼状を拝受 第1回締切り分16,141,564円(35クラブ)を3月31日ガバナー会へ送金
 3. 地区ポリオ小委員会より
 - 「ポリオをなくそうチャリティーコンサート 世界をつなぐ」参加券購入のお礼
 4. 淡路グループより
 - 淡路グループ石濱ガバナー補佐より 第4回会長・幹事会のご案内 平成23年4月12日(火)13:40 洲本RC例会場
 - 淡路三原RC、津名RC、淡路北RC、あわじ中央RCより週報を拝受
 - 例会変更のお知らせ
 - ・あわじ中央RCより 2011年4月13日(水)19:00 花見例会(於)紅
 - ・淡路北RCより 2011年4月11日(月)12:30 花見例会(於)淡路島公園 展望台
 5. その他
 - 広報南あわじ4 を拝受
- 石濱ガバナー補佐より 第5回淡路発達障害講演会への協力依頼

委員会報告

○親睦委員会



誕生祝 石濱義民君(昭16年4月22日)
三原 勇君(昭22年4月9日)
倉本 賢君(昭35年4月30日)

結婚祝 井口昌亮君、柴田 拓二君、
竈本和秀君、倉本 賢君
花束が届きます!

親睦旅行(4月24日)登録、未だ間に合います!

丸添博さんご逝去

平成23年3月30日、元会員の丸添博さんがお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。



入会;1972年9月5日
幹事;1977~1998年
会長;1989~1990年
ガバナー補佐;2004~2005年 この写真は、クラブ創立50周年記念誌からです。

ニコニコ箱 (4月5日)

- ・本日卓話をさせていただいて 太田勝之君
 - ・発達障害講演会のご出席またお手伝い くださいますようお願いいたします 淡路Gガバナー補佐 石濱義民君
 - ・誕生祝いをいただいて 石濱義民君
 - ・例会欠席のおわび 長手康祐君
- 合計 6,000円
累計 681,000円(目標900,000円)
本日もご協力有り難うございました!

★次回のプログラム

雑誌月間に因んで
クラブ会報委員会 坂本昌文君

2010~2011年度
国際ロータリーのテーマ

クラブテーマ:GO!GO!次なる一歩へ



Weekly Bulletin

第2680地区
洲本ロータリークラブ

地域を育み、大陸をつなぐ
RI会長:レイ・クリンギンスミス

事務所:〒656-0025 洲本市本町5丁目4-25 第二大富ビル203号 TEL(0799)22-8915
E-mail:sumotorc50@cup.ocn.ne.jp FAX(0799)26-0101

例会:毎週火曜日12:30 三井住友銀行 洲本支店3F 会長:秦 紳一郎 幹事:岡田 雅博 会報委員長:中村 尚義

第2776回例会 2011.4.12(火) Vol.37

電力事情

関西電力(株)淡路営業所 川井 秀一 所長

今月は「雑誌月間」です

ホームページは sumoto-rc 検索

第2775回 2011
4/5 Report

出席委員会 (4月5日)	●先取補填者……………	1名
●会員総数……………	●本日の欠席者……………	6名
●出席必要会員数……………	●今週の出席率……………	85%
●本日の出席者……………	●先々週の修正出席率…	72%

会長の時間

会長 秦 紳一郎

皆さんこんにちは。先日、元会員の丸添博様が亡くなりました。私が入会した翌年に会長をされ、洲本ロータリークラブには欠かせない方でした。6年前に淡路グループのガバナー補佐をされたのは記憶に新しいところです。告别式には所用で出席できず、通夜に伺いました。ご冥福をお祈りいたします。

大震災の被害はますます広がり、原発の状況はますます悪くなってきております。犠牲者の数も予想もつかないというところです。このような状況の中で「会長の時間」に皆様に何をお話しすればよいのか、困っております。今日はあまり中身の無い話になるかも知れません。お許しください。我がクラブの友好クラブである静内ロータリークラブが今年創立40周年を迎えたそうです。その記念式典を6月に予定していたのですが、今回の震災により中止するという案内が先週届きました。いろいろな行事が中止されておりますが、あまり自粛しすぎると経済が疲弊してしまうという事は、ご承知の通りです。しかし、東北も近く、お祝い事はさ

すがにできない状況であると判断されたのだと思います。

我がクラブの義援金はもうしばらく募集いたします。よろしくお祈りいたします。今年度は、オーストラリアの水害でもお願いしました。ニュージーランドの地震の義援金は、予備費より支出いたしました。そして今回の大震災での義援金の募集です。実は、昨年の長井会長年度は義援金募集の回数がとても多かった年です。まず、台風9号災害義援金。兵庫県の佐用町の大水害の時です。続いてフィリピン台風災害義援金、ハイチ地震義援金、拉致被害者家族連絡会義援金、チリ地震義援金、宮崎県の口蹄疫被害義援金の6回でした。先の地区大会で森崎前年度会計長が報告されていまして、ただ、今回は桁が全く違いますので相当な額になりそうです。重ねてお祈りいたします。以上で終わります。





プログラム 地区委員会に学ぶもの

地区職業奉仕委員会 太田 勝之 委員

地区委員歴と活動内容

- 2001-2002 赤木年度 拡大増強委員会
植村委員長 (神戸)
- 2004-2005 橋本年度 職業奉仕委員会
浅野委員長 (上郡)
- 2005-2006 石井年度 職業奉仕委員会
中村委員長 (洲本)
- 2008-2009 宮本年度 米山奨学委員会
滝澤委員長 (神戸須磨)
- 2011-2012 柴田年度 職業奉仕委員会
竹中委員長 (伊丹)

96-97年、クラブの週報委員として、公式訪問の田中毅ガバナーの卓話をテープから原稿に起こす際、その内容が理解できず、そのことで、初めてロータリーを学ぶ必要を痛感しました。

初めて地区に出向いた拡大増強委員会では、何も解らず何も出来ないまま一年が終了しました。

浅野委員長の下での職業奉仕委員会では、近江商人のビデオを利用し、「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」の「三方よし」から職業上の倫理観を啓発し、同じく「利」を求めず「義」を求めた二宮尊徳翁の訓えも紹介しました。

中村委員長の下での職業奉仕委員会では、尼崎で「職業奉仕と会員増強拡大委員会合同セミナー」を開催、多くのロータリアンの参加を得、活発な意見交換が行われた。年度末には、地区クラブ奉仕委員会・社会奉仕委員会と共に三委員会で、ロータリー歴の短い会員にロータリーの基本的な考え方を知らしめるため「ロータリー学入門」を発行しました。今でも多くの会員に利用されている。

滝澤委員長の下での米山奨学委員会では、数多いプログラムの遂行と、翌中村ガバナー年度の委員会幹事を務める上での多くの予備知識を得ました。その中で、多数応募の留学生から奨学金を授与するに相応しい(早朝より一日がかりの)奨学生の選考会は大変厳しくも良い勉強になりました。

竹中委員長の下での職業奉仕委員会では、5回ほど開かれた地区職業奉仕委員会で、毎回



数人の地区委員が委員長より与えられたテーマにそって発表を行っています。

例えば、「ガイ・ガンディガーとロータリー通解」、「ポール・ハリスとロータリーの誕生」、「チェスリー・R・ペリー」、「奉仕こそわがつとめ」などのテーマで各委員が発表されました。

因みに、私は4月23日に「ハロルド・T・トーマスとロータリー・モザイク」のテーマでレポートさせていただく予定です。

ロータリー・モザイク

せっかくの機会ですので、1974年、ニュージーランドのロータリークラブによって出版された「ロータリー・モザイク」と著者ハロルド・T・トーマスについて、少しだけ紹介させていただきます。

1891年7月 ニュージーランドの北端に近くで生まれた、ハロルド・タハナ・トーマス (Harold T. Thomas) は、少年時代をフーホラ港の岸辺で過ごし、そこでやっと歩けるようになった頃から馬に乗ったり、ボートを操ったりしていました。海とまだよく飼育されている牛や馬を放牧している灌木で蔽われた丘陵が、彼の遊び場所でした。

16歳の時、彼はオークランドに移って家具商を始めました。彼はまた、いろいろなスポーツでも活躍し、第一次大戦には出征してフランスに赴きました。その後、メープル家具商会と称するオークランドの小さな商社の支配人となりましたが、この商社は後にニュージーランド全域の諸都市に店舗を持つチェーンストアにまで発展しました。

1923年にオークランド・ロータリークラブ

に入会した彼は、1937年には同クラブの会長、1944年には地区ガバナーになりました。さらに、1950-51年度には国際ロータリー理事、翌1951-52年度には第一副会長となり、そして1959-60年度に国際ロータリー会長に選ばれました。

「ロータリー・モザイク」は、1905年から1970年代までのロータリー思想の移り変わりを年代ごとに詳細に解説しており、ロータリーの生い立ちと、いかに幾多の難関を乗り越えて今日に至ったかと言うロータリー自体の進歩発展の物語、また、ロータリーの諸原則やプログラムが何故そうきめられたのか、その理由と生成発展の歴史的過程が解きあかされています。加えてロータリアンの質的成長を記録したもので、それに寄与された多くの先人の足跡がここに活写されています。

元国際ロータリー事務総長のジョージ・R・ミーンズは、その序文のなかで「それによって成就された成果は、一人ひとりのロータリアンがそれぞれ種々雑多な寄与貢献を捧げた結果として出来上がっているのであるから、これをロータリー・モザイクと呼ぶことは誠に当をえたものであろう」と記しています。

最後に

以下、10年ごとのロータリーの成長過程に入っていくわけですが、今回、竹中地区職業奉仕委員長からこのテーマを与えられるまで、ハロルド・トーマスの名も「ロータリー・モザイク」も、まったく知りませんでした。付け焼刃の知識が身についたとはとても言えませんが、ロータリー的一端を学ぼうとささやかな努力をしたことは私にとって良かったと思います。

私たち洲本RCでも、これまで多くの会員が地区委員として奉仕をされていますが、地区委員の皆さんは本当に熱心でロータリーの勉強も大変なものがあります。その末席に連なったことを誇りに思うとともに、若い会員の皆さんが、機会をとらえてどんどん地区の活動に参加してくださいと願うものです。

関連推奨本

- ロータリー・モザイク
ハリルド・トーマス著 (松本兼二郎訳)
 - ロータリー通解
ガイ・ガンディガー著 (小堀憲助訳)
 - ロータリー哲学
アーサー F・シェルドン著 (小堀憲助訳)
 - 奉仕こそわがつとめ
パーシー・ホジソン著 (訳者不祥)
 - ロータリーの理想と友愛
ポール・ハリス著 (米山梅吉訳)
 - 偉大なる奉仕の先駆者 (ポール・ハリス)
ジェームス・ウォルシュ著 (是恒 正訳)
- ※全てクラブの図書にあります

3月定例理事会報告

1. 開催日 2011年3月29日(火) 13:40
 2. 開催場所 クラブ例会場 (三井住友銀行)
 3. 出席理事 秦、奥、柴田、岡田、長井、不動、森崎
 4. 議案 (議長: 秦) 以下全て承認
 - 1) 東日本義援金関連について
 - ・義援金予定額 1,000,000円は本日振込済み
 - ・目標額は概ね達成だが、欠席会員もいるので募集は継続
 - ・不足額については食事費で節約することを検討
 - ・ニコニコ予備費流用は最終段階で判断
 - 2) 青少年交換学生来日生ホストファミリーについての報告
 - ・今後の交換留学生については新世代委員会を中心に受け入れ態勢を整える
 - ※次期会長・幹事に申し送る
 - 3) 神戸YMCA 創立125周年記念式典の件
 - ・出欠は淡路グループの意向・動向を聞く
 - 4) その他
 - ・政経懇話会にPCプロジェクター貸出を了承
- 4月12日、淡路グループ会長幹事会開催

第5回淡路発達障害講演会

発達障害のある児童生徒への教育支援

—LD・ADHD・アスペルガー障害への関わり方—

平成23年4月23日(土)14時開会(会場13:30)16時30分終了

洲本市文化体育館 しばえもん座

ホストクラブとして、成し遂げましょう 皆さんよろしく!